

平成25年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月13日

上場取引所 大

上場会社名 総合商研株式会社

コード番号 7850 URL <http://www.shouken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 加藤 優

問合せ先責任者(役職名) 企画管理本部課長

(氏名) 太田 健一

TEL 011-780-5677

四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年7月期第3四半期の連結業績(平成24年8月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年7月期第3四半期	12,797	13.3	437	18.6	466	22.8	276	61.0
24年7月期第3四半期	11,299	17.4	368	164.5	379	167.0	171	224.2

(注) 包括利益 25年7月期第3四半期 370百万円 (70.0%) 24年7月期第3四半期 218百万円 (181.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年7月期第3四半期	93.42	—
24年7月期第3四半期	57.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年7月期第3四半期	7,629	1,994	26.1
24年7月期	6,943	1,668	24.0

(参考) 自己資本 25年7月期第3四半期 1,990百万円 24年7月期 1,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年7月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年7月期	—	7.00	—	—	—
25年7月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年7月期の連結業績予想(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	9.1	250	85.3	250	56.5	150	253.5	50.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年7月期3Q	3,060,110 株	24年7月期	3,060,110 株
25年7月期3Q	104,521 株	24年7月期	104,373 株
25年7月期3Q	2,955,680 株	24年7月期3Q	2,971,295 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善、新政権による経済対策及び金融政策の効果などを背景に、円安株高が大きく進行し、景気回復へ向かうことが期待されています。一方で、海外景気の下振れリスクが、わが国の景気を引き続き下押しする不確実性となっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが位置する印刷業界におきましては、企業の広告宣伝需要は徐々に回復してきたものの、デジタル化の波に合わせ、宣伝手法が紙媒体から電子媒体へ移行し始めております。消費者の動向を的確に捉え、新しい提案により広告需要を取り込む活動が必要な状況となっております。

このような環境の中、当社グループは、チラシにとどまらない多様な販促手法の提案による受注拡大を目指すとともに、年賀状印刷受注増加に対応すべく事業の運営に努めてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,797百万円（前年同四半期比1,498百万円増）となりました。

利益につきましても、年賀状の販売が好調に推移した結果、営業利益は437百万円（前年同四半期比68百万円増）、経常利益は466百万円（前年同四半期比86百万円増）、四半期純利益につきましては276百万円（前年同四半期比104百万円増）と、それぞれ増益となりました。

なお、当社グループの利益は、第1四半期は年賀状印刷の資材・販売促進費等の先行支出により低下、第2四半期は年賀状印刷の集中及び商業印刷の年末商戦の折込広告の大量受注により売上が拡大することにより増加、第3四半期・第4四半期は年賀状印刷事業は固定費のみが発生することにより、売上高に対する経費割合が高くなり利益が低下するという季節的変動があります。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(商業印刷事業)

商業印刷事業においては、新規営業の強化や、既存クライアントとの取引拡大の推進を行った結果、当事業の売上高は7,919百万円（前年同四半期比368百万円増）となりました。

利益につきましては、営業損失は143百万円（前年同四半期の営業損失は261百万円）となりました。

(年賀状印刷事業)

年賀状印刷事業においては、パック年賀状の取扱件数が496万パックと前年同四半期比295万パックの大幅増加となり、名入れ年賀状の取扱件数につきましては、日本郵便株式会社の受注が伸び、前年同四半期比6万件増加の133万件となったことから、当事業の売上高は4,854百万円（前年同四半期比1,123百万円増）と、増収となりました。

利益につきましては、営業利益は827百万円（前年同四半期比2百万円減）となりました。

(その他)

その他においては、北海道内の2店舗のプリントハウスにおいて、DPE、オンデマンドプリント等の商品・サービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は37百万円（前年同四半期比1百万円増）、営業損失は5百万円（前年同四半期の営業損失は7百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,629百万円となり、前連結会計年度末に比べ685百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が229百万円増加したこと、年賀はがき等の原材料及び貯蔵品が86百万円増加したこと、投資有価証券が134百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は5,634百万円となり前連結会計年度末に比べ359百万円増加しました。これは支払手形及び買掛金が40百万円増加したこと、未払法人税等が74百万円増加したこと、長期借入金が283百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は1,994百万円となり前連結会計年度末に比べ326百万円増加しました。これは主に利益剰余金が231百万円増加したこと、有価証券評価差額金が93百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年7月期の業績予想につきましては、平成24年9月10日付「平成24年7月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,377	1,331,088
受取手形及び売掛金	1,419,440	1,649,097
有価証券	21,976	—
商品及び製品	5,384	3,937
仕掛品	26,262	3,718
原材料及び貯蔵品	464,733	551,236
その他	106,180	152,805
貸倒引当金	△25,280	△9,126
流動資産合計	3,204,076	3,682,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	720,236	709,848
土地	972,492	1,011,877
その他(純額)	1,031,525	1,015,660
有形固定資産合計	2,724,255	2,737,386
無形固定資産		
その他	144,566	168,345
無形固定資産合計	144,566	168,345
投資その他の資産		
投資有価証券	506,027	640,864
関係会社株式	18,144	19,147
その他	374,347	409,899
貸倒引当金	△27,964	△29,030
投資その他の資産合計	870,555	1,040,880
固定資産合計	3,739,376	3,946,612
資産合計	6,943,453	7,629,369
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,255,116	1,295,437
短期借入金	1,011,172	884,232
未払法人税等	99,775	173,847
賞与引当金	10,922	33,394
その他	416,858	473,083
流動負債合計	2,793,843	2,859,994
固定負債		
長期借入金	1,875,763	2,159,684
資産除去債務	7,597	7,717
その他	598,070	607,412
固定負債合計	2,481,431	2,774,813
負債合計	5,275,275	5,634,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,920	411,920
資本剰余金	441,153	441,153
利益剰余金	733,283	965,065
自己株式	△29,127	△29,184
株主資本合計	1,557,229	1,788,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,775	201,480
その他の包括利益累計額合計	107,775	201,480
少数株主持分	3,173	4,126
純資産合計	1,668,177	1,994,561
負債純資産合計	6,943,453	7,629,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)
売上高	11,299,063	12,797,584
売上原価	7,832,019	9,174,108
売上総利益	3,467,043	3,623,476
販売費及び一般管理費		
運賃	655,598	691,511
給料及び手当	1,083,258	1,088,615
賞与引当金繰入額	26,438	27,333
その他	1,333,152	1,378,936
販売費及び一般管理費合計	3,098,447	3,186,396
営業利益	368,596	437,080
営業外収益		
受取利息	59	98
受取配当金	3,540	3,596
受取手数料	20,456	23,663
受取賃貸料	23,790	11,151
作業くず売却益	14,064	13,826
持分法による投資利益	—	1,002
貸倒引当金戻入額	—	15,087
その他	10,885	7,069
営業外収益合計	72,796	75,496
営業外費用		
支払利息	43,229	45,157
持分法による投資損失	7,028	—
為替差損	11,051	—
その他	336	1,028
営業外費用合計	61,646	46,186
経常利益	379,746	466,390
特別利益		
投資有価証券売却益	8,121	—
特別利益合計	8,121	—
特別損失		
固定資産除却損	18,671	936
投資有価証券評価損	28,778	6,987
特別損失合計	47,450	7,924
税金等調整前四半期純利益	340,418	458,466
法人税、住民税及び事業税	218,984	216,486
法人税等調整額	△45,459	△35,091
法人税等合計	173,525	181,395
少数株主損益調整前四半期純利益	166,893	277,070
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,611	953
四半期純利益	171,505	276,117

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	166,893	277,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,237	93,705
その他の包括利益合計	51,237	93,705
四半期包括利益	218,131	370,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,743	369,823
少数株主に係る四半期包括利益	△4,611	953

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,537,950	3,727,860	11,265,810	33,253	11,299,063	—	11,299,063
セグメント間の 内部売上高又は振替高	13,382	3,371	16,753	2,260	19,013	△19,013	—
計	7,551,332	3,731,231	11,282,563	35,513	11,318,077	△19,013	11,299,063
セグメント利益 又は損失(△)	△261,618	829,999	568,380	△7,186	561,194	△192,597	368,596

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△192,597千円には、セグメント間取引消去7,064千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△199,662千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である株式会社味香り戦略研究所の株式を追加取得したため、「商業印刷事業」セグメントにおいてのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において585千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	商業印刷 事業	年賀状印刷 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,911,653	4,851,272	12,762,926	34,658	12,797,584	—	12,797,584
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,251	3,175	11,426	2,578	14,004	△14,004	—
計	7,919,905	4,854,447	12,774,352	37,236	12,811,589	△14,004	12,797,584
セグメント利益 又は損失(△)	△143,637	827,565	683,927	△5,574	678,353	△241,273	437,080

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントハウス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△241,273千円には、セグメント間取引消去3,846千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△245,120千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)

該当事項はありません。